

医療レーザー脱毛を受けられる方へ 説明・同意書

医療レーザー脱毛は、毛根のメラニン色素にレーザー光線を吸収させて、その熱で毛根周囲の組織にダメージを与え長期間における減毛（脱毛）を行うことができる治療方法です。毛には毛周期（毛が生えかわるサイクル）があり、脱毛ではその毛周期の成長期にある毛にレーザーを照射することで減毛（脱毛）の効果がみられます。部位によって治療の間隔は違ってきますが、約1ヶ月半から2ヶ月毎に照射を繰り返していきます。平均で5回～10回程度ですが、個人差があるため年齢や部位によっては10回以上かかることもあります。レーザー脱毛治療では照射前・後にご自身でのお肌のケアが重要になります。

治療が受けられない方

下記の病気や症状がある方、下記薬剤の使用の方は治療を受けられません。

- | | | |
|---------------------------------------|---|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 光過敏症 | <input type="checkbox"/> 単純ヘルペス1型、2型の活動病変 | <input type="checkbox"/> 開放創や感染創 |
| <input type="checkbox"/> 刺青の部位 | <input type="checkbox"/> 治療部位の癌 | <input type="checkbox"/> 2ヶ月以内の日焼け |
| <input type="checkbox"/> 真皮性の色素斑の部位 等 | | |

※妊娠中の方は安全性が確立されていません。医師にご相談ください。

治療に注意が必要な方

下記の病気や症状がある方、下記薬剤を使用の方は医師の判断によって治療が受けられない場合があります。

- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|-----------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> てんかん発作 | <input type="checkbox"/> ケロイド、癬痕体質 | <input type="checkbox"/> 免疫抑制剤 | <input type="checkbox"/> ステロイド製剤 |
| <input type="checkbox"/> 全身状態不良 | <input type="checkbox"/> 糖尿病等の慢性疾患 | <input type="checkbox"/> フィラー注入部位 | |
| <input type="checkbox"/> 黒子の部位 等 | | | |

治療前注意事項

【抜毛禁止】

レーザー脱毛治療中は、毛穴の中に毛がない状態ではレーザーが反応しませんので、毛抜きやワックスは使用しないで、自己処理はカミソリやシェーバーでの処理（剃毛）のみにして下さい。脱毛部位は前日、もしくは当日に剃毛して来院してください。

【日焼けの禁止】

日焼けをした状態では熱傷を生じるリスクが高くなるため、照射をすることができません。日焼けをしないようSPF30以上の日焼け止めの使用や長袖、長ズボン等を着用し日焼けを予防してください。

※日焼けしてしまった場合には、日焼けが落ち着いてからの照射となります。

【皮膚の清浄】

脱毛部位に日焼け止めや化粧品（クリーム、化粧水含む）が残っているとレーザーが成分に反して熱傷を起こす可能性があります。照射前には必ず落としてください。

治療中注意事項

- ・いつもと違った痛みを感じたり、ヒリヒリしたりするなど違和感がある場合はお申し出ください。
- ・レーザーの光から目を保護するためにゴーグルをかけていただきます。照射中は外さないでください。目を閉じた状態でも明るく光を感じることもありますが、影響はありません。

治療後注意事項

- ・照射部位が赤く腫れあがったりすることがあります。これは一過性の症状ですので1週間程度で軽快します。1週間以上経過しても軽快しない場合は早めにご連絡ください。
- ・脱毛部位は掻いたりしないでください。皮膚を傷つけることで色素沈着になる可能性があります。
- ・治療部位によっては入浴せず、シャワー程度が望ましい場合があります。医師またはスタッフの指示に従ってください。
- ・痒みが強い場合は来院してください。
- ・照射後は肌が乾燥しますので十分な保湿でのスキンケアをおこなってください。低刺激のものを推奨します。
- ・焼けた毛が上手く毛穴から抜けずに毛穴に残る場合がありますが、徐々に抜け落ちますので無理に抜いたりしないでください。個人差がありますが抜け落ちるのに3～4週間かかる場合もあります。
- ・レーザー脱毛を継続している間の日焼けは禁止です。日常から遮光をおこなって下さい。

合併症について

【毛嚢炎】

男性のヒゲや女性の顔、背中、VIO、下腿などで毛穴に細菌が入って炎症を起こす毛嚢炎を起こすことがあります。

【熱傷や凍傷】

肌の色によっては軽い熱傷を起こすことがあります。日焼けされた場合に照射してしまうと熱傷のリスクが高くなります。また、冷却ガスを使用していますので、凍傷を生じることがあります。

【硬毛化】

ごくまれにレーザー照射後に毛が濃くなったり、硬くなったり、太くなったり、長くなったりといった症状「硬毛化」が起こることがあります。現在のところ確実な対処法が確立されていません。うなじ、背中、二の腕上部、肩、フェイスラインで多い傾向があります。これらの部位のレーザー脱毛はお勧めしておりません。

※レーザー脱毛は永久に無毛状態を保つことができるわけではなく、現在すでに存在している毛根を破壊する治療です。治療中もしくは治療後に新しく毛根が発生するのを防ぐことはできません。脱毛後に毛が生えてきた場合は再照射が可能ですのでご相談下さい。

年 月 日 説明医師 印

私は、上記内容の説明を医師から受け、施術が行われることに同意します。

なお、この施術中に、緊急処置が必要となった場合には、その処置を受けることについても同意します。

年 月 日

患者氏名 _____ 印

親族または代理者氏名 _____ 印 (続柄 _____)

医療法人明和会 藍住 たまき青空クリニック

医療レーザー脱毛を受けられた方へ

治療全期間を通じて

レーザー脱毛治療中は、毛穴の中に毛がない状態ではレーザーが反応しませんので、毛抜きやワックスは使用しないで、自己処理はカミソリやシェーバーでの処理（剃毛）のみにして下さい。脱毛部位は前日、もしくは当日に剃毛して来院してください。

日焼けをした状態では熱傷を生じるリスクが高くなるため、照射をすることができません。日焼けをしないよう SPF30 以上の日焼け止めの使用や長袖、長ズボン等を着用し日焼けを予防してください。

※日焼けしてしまった場合には、日焼けが落ち着いてからの照射となります。

脱毛部位に日焼け止めや化粧品（クリーム、化粧水含む）が残っているとレーザーが成分に反して熱傷を起こす可能性があります。照射前には必ず落としてください。

治療終了直後

クリニックでクーリング、軟膏塗布後は必要に応じて乳液を使用してください。

入浴時

施術当日は熱いシャワーを浴びたり湯船に浸かったりするのはお控え下さい。ぬるい温度でのシャワー浴は大丈夫です。

レーザーを照射した部位を洗浄する際は泡立てた石鹸を使用し、手で優しく洗って下さい。アカスリやタオルを使用したり、強くこすったりする行為はお控え下さい。

入浴後

レーザーを照射した部位を拭く際はタオルでこすらず、押し当てるように拭いて下さい。

タオルで拭いた後は化粧水・乳液での保湿をしてください。

翌日以降

翌日赤みが引いている場合は化粧をしても大丈夫です。

治療後1ヶ月が経過するまでは紫外線予防のため、SPF30以上のサンスクリーンを使用してください。

施術翌日からは熱いシャワーを浴びたり湯船に浸かったりしても大丈夫です。1週間ほどは洗浄の際、施術当日同様に優しく洗って下さい。

1～2日は激しい運動は控えて下さい。10日間は球技等のスポーツは控えて下さい。

	当日夜	翌朝～1週間後	1ヶ月後まで
処置		赤みが引いていれば化粧をしても大丈夫です。 SPF30以上のサンスクリーンを使用してください。 1週間以上経過しても赤みが持続する場合はご相談下さい。	
入浴時	湯船や熱いシャワーは禁止。 泡立てた石鹸で優しく洗う。	湯船や熱いシャワーともにOK。 泡立てた石鹸で優しく洗う。	普段通りで大丈夫です。
入浴後	タオルでこすらない。 化粧水・乳液で保湿する。		普段通りで大丈夫です。
毛のケア	脱毛治療中は毛を抜く行為は絶対にしないでください。 剃毛は行っても大丈夫です。		
その他		1～2日は激しい運動は控えて下さい。	10日間、球技等は控えて下さい。